

# あだちストアジョイフル店環境行動計画書

平成 23 年 6 月 8 日

## 取 組 方 針

株式会社安達は、「よりおいしい、より安全な、より価値のある食品の提供者」でなければならないと固く信じております。地域のお客様に「楽しさ、豊かさ、満足の食文化」をご提供することを目指します。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を店員一丸となって推進します。

- ① 省エネルギーにより地球温暖化防止に努めます
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ③ 資源の有効利用を図ります
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を徹底します

ジョイフル店では、この全社方針に基づいて店員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全店員に周知徹底します。

平成 23 年 6 月 8 日

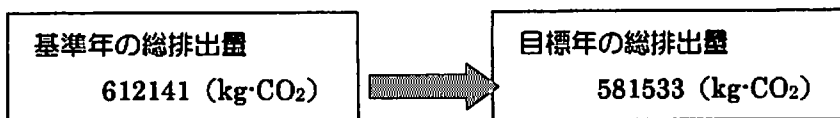
株式会社安達 ジョイフル店

店長 麻生 昭広

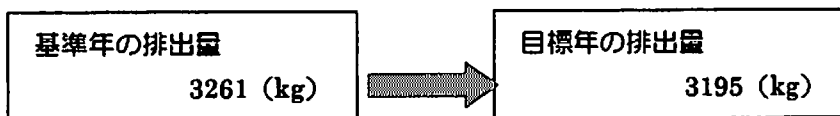
### 3 環境負荷の低減目標

24年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも22年です。）

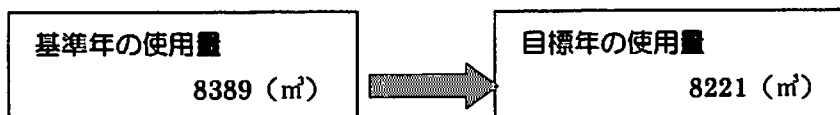
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する



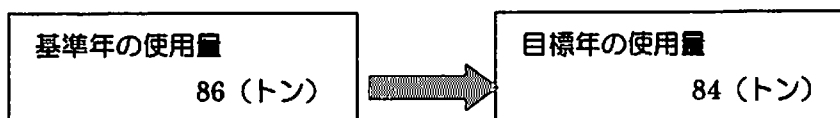
【目標2】 コピー用紙の使用量を2%削減する



【目標3】 水使用量を2%削減する



【目標4】 一般廃棄物の排出量を2%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- 空調温度を適正（冷房時28度、暖房時20度）に設定する
- エアコンのフィルターをこまめに清掃する
- パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- オープンケース吹き出し口の清掃
- 平台冷蔵庫は夜間フタをする
- 消費電力の大きい照明器具をLED化する
- 看板照明の消灯による電力削減

【取組2】 コピー用紙使用量の削減

- 両面印刷、両面コピーを徹底する
- 使用済み用紙の裏面を利用する
- 書類、資料の電子データ化を進める

### 【取組3】 水使用量の削減

- 流水解凍は極力控え、前日の自然解凍を心掛ける
- 水、お湯を流しっぱなしにしない
- 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

### 【取組4】 一般廃棄物の適正管理と排出量の削減

- 段ボール、紙は資源ごみとして回収業者へ
- 鮮魚は生ごみ処理機で処理する
- 生ごみ（鮮魚の一部ザン等）は肥料又は動物の飼料として希望者に渡す
- 生ごみは水分をよく切って出す
- ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- 排油は業者委託してリサイクル化をすすめる

## 5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする三店合同の環境活動委員会を設け、各店の四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。